

保原高校PTA広報誌

あぶくま

ABUKUMA



2022
Vol.103

100周年
特別記念

最終号



特集

P5 みんなの想いde座談会
P3 保原高等学校100年の歩み
P2 保原高から伊達高へ

- P1 校長先生の雑感、PTA会長のつぶやき
- P7 校内球技大会
- P9～ 1・3年生遠足、2年生修学旅行
- P13 コロナ対策の様子。ICTを利用した授業風景
- P14 気になる隣のアンケート。「朝食を見直そう!!」
- P15 保原高校商業科の取り組み
- P16～ 令和4年度 保原高校の主な行事
保原高校部活動紹介
- P18 生徒会役員紹介2022

PTA会長のつぶやき

おやじの 独り言

父母と教師の会

会長 佐藤 彰

ここ数年で私たちの生活は大きく変わりました。コロナウイルス感染症も三年目となり生活での不便さはあるものの慣れてきていると感じますし、制約の緩和も少しずつできてきています。元の生活に戻ることは難しいかもしれませんが、工夫しながら上手に付き合っていくしかありません。

一方で世界に目を向けてみると、ロシアのウクライナへの軍事侵攻のように武力で押さえつけることが、世界の国や地域では未だに多く起こっており、遠い国の出来事のようにですが、私たちの生活

先日の「保原高等学校創立100周年記念式典」につきましては、コロナ禍の制約のある中、厳粛かつ盛大に挙行することができました。これも同窓生及び保護者の皆様のご理解とご協力、そして生徒達の活躍のおかげであります。深く御礼申し上げます。

さて、最近、強く感じていることに、生徒に活躍の場を与える大切さを実感しています。これは、この記念式典において立派に堂々と進行や挨拶を務めてくれた生徒の姿や、修学旅行での食事や御礼等の際、挨拶を立派に務めてくれた生徒を見ることがあります。子ども達の秘めている能力は、その機会を与えることで経験を積み自信となって現れ、開花していくのだと私は確信しています。

に欠かせないエネルギーの高騰にも大きな影響を及ぼしています。また今年には円安や国内外での天候不良の影響もあって、生活必需品である穀物を原料とする加工品や野菜などの食料品までが価格高騰となっており厳しい環境となっています。

の思ったようには行動してくれなくて、ついつい思わず手出しや口出しをしてしまう。』様な経験はありませんか。実は、その行動内容が「子どもの課題」なのか「親の課題」なのかを吟味し対応する必要があるが、ほとんどの「子どもの課題」だったります。そのとき、この親の行動は子どもの自主性や自立する機会を逃すばかりではなく、子どもの秘めた能力を伸ばす機会を失っています。自分自身で考察したり、試行錯誤している子どもを待つことができないれば、子どもの内在する力を伸ばすことはできません。つまり、親が待つことができず、子どもの考えを遮り結論を話したりすることを続けられ、次第に子どもはそれを待つようになり「指示待ち人間」になってしまう可能性があります。

ドイツの哲学者ボルノウは、教育

やしつけには「3つの待つ態度」が不可欠で、その3つとは、期して待つ「期待」、忍んで待つ「忍耐」、信頼して待つ「希望」であると述べています。そういった意味でも、親・保護者そして教員は、子どもを信頼し続けるべきです。これはもちろん、教員や親の身勝手な思い込みや過度の期待のことでなく、「子どもの成長」を信頼し続けよう」という意思を私たちが持つことが大切だと思っています。



保原高等学校100年の歩み

記念式典実施報告

創立100周年記念事業実行委員会

委員 長 片 平 俊 夫

清秋の10月15日、副知事をはじめ多くのご来賓の列席のもとに保原高校創立100周年記念式典が開催されましたが、生徒諸君の協力により温かくも厳かな式典を挙行することが出来ました。今回の高校統合には皆さんにも複雑な思いがあったと思いますが、私の率直な思いを言葉に表して挨拶いたしました。挨拶内容は次の通りです。

- 1、保原高校が1世紀にわたり、堂々の歴史を刻んでくれたことへの感謝。
- 2、校訓を心に刻み、立派な業績を残し一生懸命に人生を歩んでくれた同窓生への感謝。
- 3、夜間定時制や分校に学んだ皆さんが、不屈の精神を示して頑張ってくれたことへの感謝。
- 4、いつの時代にあつても温かく、そして厳しく教養を身に付けていただいた教職員、保護者の皆様への感謝。
- 5、そして、在校生への激励と期待を述べました。

最後に、新生「伊達高校」の限らない発展を祈念して挨拶を終わりました。

記念事業の成功に向けて多大なるご尽力をいただいたPTAほか関係の皆様にご心より感謝を申し上げます。

また、引き続き記念講演会を開催しましたが、生徒諸君の進行により素晴らしいものになりましたことをご報告致します。



中庭の様子



1927年頃の保原中学校校舎



町立保原高等女学校の校舎



職員室前の廊下

西暦	年号	事項
一九三二	大正11年4月15日	創立並びに入学式を行い生徒100名の入学を許可し、福島県立保原中学校と称する。
一九四八	昭和23年4月1日	学制改革によって福島県立保原高等学校として校名変更され、第3学年は併設中学校第3学年となる。
一九四九	昭和24年4月1日	町立保原高等女学校を合併し男女共学となる。
一九五七	昭和32年11月1日	定時制課程を併設し、藤田・桑折・掛田・月館に分校を置く。
一九六二	昭和37年11月1日	通常課程に商業科・家庭科各1学級を創立。
一九六三	昭和38年4月1日	創立35周年式典を行い、記念事業として図書館を建設する。
一九六五	昭和40年1月16日	創立40周年式典を行い、記念事業として体育館兼講堂、音楽堂を建設する。
一九六六	昭和41年1月15日	家庭科募集停止となり全日制課程の募集定員を普通科330名、商業科160名とする。
一九七二	昭和47年10月29日	プールを建設し記念式典を行う。
一九七三	昭和48年2月2日	雨天投球場を建築（甲子園出場記念）する。
一九七三	昭和48年7月9日	創立50周年並びに校舎改築落成記念式典を行う。
一九八二	昭和57年10月29日	格技場を建設する。
一九九二	平成4年10月24日	りんどう会館落成記念式典を行う。
二〇〇二	平成14年10月12日	創立60周年記念式典を行い、記念事業として記念碑を建立する。
		創立70周年記念式典を行い、記念事業として「レーニン」グランドを設置。
		創立80周年記念式典を行う。記念事業として、正面玄関門扉を設置する。

創立100周年記念式典

令和4年10月15日(土)

気持ちの良い秋晴れの中、多数の来賓と同窓生の皆さんを迎え、保原高校体育館にて創立100周年記念式典が開催されました。式典では多くの祝辞に加えて、100年の歴史を振り返る動画を視聴し、出席者全員が、創立以来の歴史の重みを感じました。

また、午後からは記念講演会として、オリンピック二大会連続メダリストの有森裕子さんに「すべてを力に『チャレンジライブ』を演題として講演していただきました。



100年の歴史を振り返る動画を鑑賞。



創立100周年記念式典。



司会を務めた3年の逸見郁さんと同じく3年の寺島聡さん。



生徒代表の誓いの言葉 関根海斗さん



来賓祝辞 伊達市長 須田博行様



来賓祝辞 福島県副知事 鈴木正晃様



講演中の有森裕子さん。

「初めて自分で自分をほめてあげたい」
オリンピック後有名になった彼女のこの言葉を聞いた私は、自分に厳しいスーパースリートというイメージを有森さんに対して持っていました。オリンピックで2大会連続メダルを取った経歴を聞いただけで、雲の上の人のように感じていました。

しかし、有森さんの人間味溢れる今回の講演は、誰しもが完璧ではなく、悩んだり凹んだり投げ出したくなったりする中で、辛い経験や失敗も含めて、すべてが人生の肥やしとなり、自分を助けて成長を促してくれるという事、そして、どんな小さな事でもいいから、自分自身の成功体験を積み上げて、自信をもつことの大切さを教えてくれました。

100周年という記念の年に、このような素敵なお話を聞けた事は、その場にいた全ての人の勇気となったことでしょう。ご自分の体験談を話してくださいました有森さんに心から感謝いたします。

広報委員長 菅野優子

記念講演会

講演者 有森裕子さん



100周年記念碑の除幕の様子。



少女像を囲み参加者全員で記念撮影。

10月11日(火)に100周年記念碑の除幕式が行われました。記念碑には、校訓「質実剛健」「和衷協同」と校章「笹りんどう」が刻まれています。

また、同窓生より寄贈された、梁川町出身の太田良平氏の作品である少女像も同時にお披露目されました。

記念碑除幕式

令和4年10月11日(火)

二〇三三	令和4年10月15日	創立100周年記念式典を行う。
二〇三二	令和4年4月1日	定時制が福島中央高校と統合し、ふくしま新世高校が開校。
二〇二六	平成28年3月13日	「東日本大震災復興支援チャリティーコンサート」開催。「がれきに花を咲かせようプロジェクト」活動が紹介され、御臨席の天皇皇后両陛下よりお褒めの言葉が本校美術部員に掛けられた。
二〇二二	平成24年11月16日	定時制課程創立65周年・夜間部60周年記念式典を行う。
二〇二二	平成24年10月13日	創立90周年記念式典を行う。
二〇二二	平成24年9月10日	北校舎取壊し・復旧工事始まる。 (東日本大震災による損壊に伴う措置)
二〇一一	平成23年3月11日	東日本大震災発生。北校舎が大きく被災し使用不能となる。
二〇〇三	平成15年11月29日	定時制創立55周年・夜間部創設50周年記念式典を行う。記念誌「私の原点」発行。

保原高から伊達高へ

令和5年、保原高校と梁川高校の統合校が開校！



写真協力：新聞部

女子のスラックスなど、多様性に対応したこれからの時代に合わせた制服となる。

高等学校教育を取り巻く状況の変化や、生徒の学習ニーズの多様化、そして人口減少や少子高齢化が進む中、来春の令和5年4月、地域の核として長い歴史を刻んできた保原高校と梁川高校が統合され、新たに「伊達高校」が誕生します。



リボン・ネクタイ・セーター・ベストは、市章をイメージしたブルーとイエローから選べるので、スラックスとスカートを組み合わせると男子8通り、女子16通りの着こなしができます。夏服はポロシャツで快適に過ごせそうですね。

伊達高になると、どこが変わるの？

- Q** 授業の内容は変わるの？
- A** 今年度の1・2年生は、そのままの校舎で、それぞれのカリキュラムを卒業まで学びます。
- Q** 梁川高校の生徒が合流したりするの？
- A** 通常のカリキュラムについてはそれぞれの校舎で行いますが、行事に関してはまだ検討中です。
- Q** 部活は梁川高校の生徒と一緒に練習したりするのかな？
- A** 部活については、現段階では調整中です。それぞれの校舎で練習を継続するのを含めて、いろいろな意見を聞いているところです。
- Q** 今年度の1・2年生でも、来年から新しい制服を着用してもいいの？
- A** 今までの制服でも問題ありませんが、ベストやセーターなどの買い替えなど、必要があれば、新しい制服を購入しても構いません。
- Q** 授業や部活で、梁川高校に行くこともあるのかな？
- A** 通常の授業は、それぞれの校舎で行うこととなりますが、行事や部活に関しては調整中です。



特集3.

みんなの思いde座談会

学校の統合は「継続」。 保原高校の校訓「和衷協同」が 引き継がれます。

創立100周年と学校の統合を迎えるにあたって、それぞれの感じている「保原高校」について、世代を越えた思い出なども交えながら、保原高校のOBと現役の生徒たちが本音で向き合って語りあいました。

座談会 参加者

創立百周年記念事業実行委員長
同窓会会長

片平俊夫様

保原高等学校長

高橋文彦様

前期生徒会会長

関根海斗さん

前期生徒会副会長

佐藤慈恩さん

前期生徒会副会長

逸見 郁さん

PTA調査広報委員会委員長

菅野優子さん

進行：保原高校教諭 鈴木善光

関根 この100周年の経験
をこれからの人生において生
かしていきたいと思えます。
佐藤 この100周年の事業
に個人としても、学校全体と

高橋 実行委員長の片平様
は、平成15年から17年の間、
保原高校の校長先生も務めら
れています。私は、この創立百
周年の重みを生徒にとって「い
いチャンス」と捉えたいと思
います。



創立百周年記念事業実行委員長
同窓会会長

片平俊夫様

というのにしたいと思えます。
片平 百年というのは長い歳
月ですが、「あつという間」
だったように思えます。100
周年の記念式典を成功させ
て、「保原高校ここにあり」と

菅野 本日は、お忙しいところ
、お集まりいただき有難う
ございます。PTA広報紙「あ
ぶくま103号」では、保原高
校創立100周年について、紙
面を設ける予定です。

創立100周年記念式典

しても積極的にかかわっていききたいと思えます。

逸見 私の「父やおば」も保原高校の卒業生です。保原高校への愛は、人一倍感じています。



前期生徒会副会長
逸見 郁さん

100周年までの思い出

片平 来年から校名が変更になる、「伊達高校」について、保原高校から見れば「弟分の高校」という気持ちでいます。今後、新制高校となつて、立派な高校になることを願っています。

保原高校在学中の思い出

片平 私は、陸上競技を一生懸命頑張ら、素晴らしい指導者に巡り合うことが出来、私の生涯の財産となりました。「努力を惜しむ生徒だと将来ダメになるぞ」とアドバイスももらって、文武両道を果たすことが出来ました。

関根 私は、コロナ禍の生活で、生徒会活動を工夫しながら取り組みました。

佐藤 私も制限された生活の中で、部活動や生徒会活動を頑張りました。

逸見 私は、大人になつても「保高卒」を誇りにしながら、自分の子供にも保高の良さを伝えていきたい

保原高校在職中の思い出

(フリートーク)

関根 印象に残っている生徒はいますか？



前期生徒会会長
関根海斗さん

片平 私が在職中、やり投げの選手を励ましたところ、その生徒は、大幅に記録を伸ばし「優勝」してしまいました。先生方は生徒に対して「限界を作らない」ことをお願いしたい。

高橋 陸上競技部で「ハンマー投げ」の「蜂谷さん」が印象に残っています。本人の努



保原高等学校長
高橋文彦様

力から自分の可能性を伸ばしていった生徒です。

関根 部活動から学んだことはどんなことですか？

片平 何事も一生懸命やるのが大切ですね。みなさんが取り組んだ「生徒会活動」も大変だったと思います。

佐藤 部活動で一番役立ったと思うことは何ですか？



前期生徒会副会長
佐藤慈恩さん

片平 私は、部活動も一生懸命やりましたが、勉強も人並みに取り組みました。1日24時間、部活動の練習を行うと、他が犠牲になります。とにかく時間を有効に使いました。

逸見 先生として保原高校生を見たとき、生徒の生活に関する感想を教えてください。

高橋 保原高校生は、落ち着いた良い子が多いです。欲を言えば、もっと積極的に活動して欲しいと思います。色々な経験をして成功や失敗から「自分の適性」や哲学も学んで欲しいです。

片平 保原高校生は、素直で素晴らしい人たちです。自分の考えをしっかり持って頑張つて欲しいと思います。

保原高校の統合について

(フリートーク)

片平 自分が高校生(創立40周年)の時、保原高校は、不滅だと思っていました。

関根 学校の統合について、自分が後輩へ物品などの寄贈を行い、応援をして行きたいです。

佐藤 統合について、実感がありません。後輩をこれからも、応援をして行きたいです。

逸見 これからも保原高校の伝統を継承してほしいし、特に、「駅伝大会」は、継承してほしい。

菅野 私は、保原高校卒業です。保原高校が大好きで、私の兄も保原高校卒業です。私は、大好きな合唱部で活動を



PTA調査広報委員会委員長
菅野優子様

していました。部活での経験は、必ず役立ちます。

高橋 実は、同窓会の支えがあつて今の保原高校があります。学校の統合は「継続」でもあり、伊達高校の校訓に、保原高校の校訓「和衷協同」が引き継がれます。ぜひ今後もし生徒が主体・主役となつて取り組んで欲しいです。

片平 保原高校という名前が無くなることは、非常に寂しいです。県の方針なので仕方がありませんが、保原高校の名前が無くなったとしても、保高の良い伝統が継承されれば良いと思います。統合後、別の学校



それぞれの想いを真剣に語り合う。

と関わりたいです。同窓生として、これからも応援をお願いします。

みんなで力を合わせて頑張った

校内球技大会

令和4年7月19日(火)~20日(水) / 表彰式 21日(木)

Tシャツの写真提供：新聞部

男子バレーボール



1年2組



優勝クラス キャプテン 齋藤 諒太

クラスの棟梁である「律子先生」ご指導の下、真面目に練習をしてきたので、良い結果を残せてよかったです。来年も頑張ります。



2年4組

女子バレーボール



3年3組



優勝クラス キャプテン 星 莉々果

高校最後の球技大会で、チームのみんなと協力して優勝することができて良かったです。



2年1組

3年5組



3年1組



2年5組



1年3組



3年2組



2年2組



3年4組



1年4組



男子ドッジボール



優勝クラス キャプテン 枝並 達哉

高校最後の球技大会を、この4組のメンバーで優勝できたということが嬉しかったです。チームの中で、ファインプレーも多くあり、とても思い出に残る球技大会になりました。

女子卓球



優勝クラス キャプテン 桃井 万里亜

優勝できてとても嬉しいです。チームメンバーが一生懸命練習してくれたおかげで、優勝ができたと思います。全ての試合を全力で取り組めたので、良い思い出になりました。

ふわふわクラゲ



うみの杜水族館に到着!



迫力の大水槽



イルカショーの舞台

皆と一緒に水族館へ行け、生き物のすごさを感じ、また、普段は見ることができない友達の一面を見れ、とても嬉しかった。

田中増羽

1年生遠足

令和4年10月28日(金)

バス移動中、日頃、話すことができない話もできて、気分転換になってとても楽しかった。
仙台で食べた「嵐ラーメン」がとても美味しく感動しました。

原 希空



水辺の生き物の目線を体験!



1年2組



1年4組



1年3組



1年1組



保原高校



仙台市内散策



仙台うみの杜水族館



保原中央交流館



ト!



2日目の京都探索スタート!



まる!



はい、ピース!



仁王門前でポーズ



新幹線の中で楽しい昼食。



出発前に、校長先生から挨拶

学旅行

8日金~31日月



見事な竹林!!



鹿に囲まれた!

鹿せんべい目当てに鹿が集まる



大仏殿のスケールに圧倒される。



有名な渡月橋を渡る。

コロナ禍の中で、京都・奈良・大阪への充実した修学旅行ができ、大阪では伊達市にはない文化を堪能でき、本当に楽しい時間を過ごすことができました。

松浦侠香

1日目の修学旅行日程は、全てよみかみの中で見学をすることができ楽しかったです。奈良・平安時代の文化を学ぶことができ、本当に充実した修学旅行を過ごすことができました。今度の修学旅行の時期に、再度京都を旅行したいと思います。

大川ひなた



友達と食べるすき焼きはサイコー!

2日目 10/29 土

1日目 10/28 金





4日目はクルーズ船で移動開始!

大阪港から
スイスイ



3日目はホテルからスター



大阪でっせ!



通天閣でっせ!



ビリケンさんでっせ!



被り物カワイイね!

2年生修

令和4年10月2

今まで旅行をしたことのない関西方面へ修学旅行をすることができ、とても感謝しています。関西地方の史跡・施設を見学し、歴史・文化・産業に触れることができ、地域の特色も学ぶことができました。地元と比較することでそれぞれの地域の良さを学ぶことができ、とても充実した修学旅行でした。

山田朱音



帰りの新幹線で
駅弁ランチ



福島駅に到着!
4日間、お疲れ様でした!



肉!肉!肉!!

ここは、
スーパーマリオの世界



魔法の世界は
こちらからどーぞ!



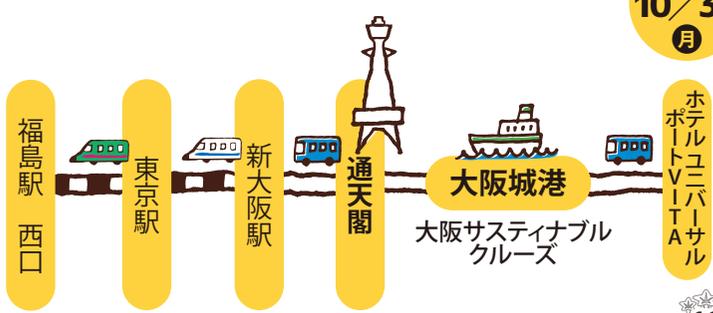
もふもふ男子!



3泊4日天候の良かった修学旅行時間を過ごした日は、紅葉したいと思

4日目
10/31
月

3日目
10/30
日



那須ガーデンアウトレット



休憩中のワンショット



道の駅でショウワッチ!



何を買うのかな?

3年生の遠足は、那須ハイランドパークと那須ガーデンアウトレットの2つの行き先をアンケート形式で希望を取りました。

私は、那須ガーデンアウトレットを希望しました。那須ガーデンアウトレットは、アウトレット店舗だけでなく、那須高原の土産品を販売しており、楽しい買い物をする事ができました。那須の新鮮な空気とともに、楽しいひと時を友達と一緒に満喫することができ、とても思い出に残る遠足でした。

菅野美咲

3年生遠足

今までコロナ禍の中で多くの制限がありました。3年生の最後に那須ハイランドパークへ行くことができ、友達との大切な思い出をつくる事ができました。パーク内では、多くの遊戯施設で童心に帰り、また、ショッピングも楽しめて、充実した那須の旅でした。

佐藤優和

令和4年10月28日(金)



順番待ちの列でハイポーズ!

観覧車の下でちょっと休憩...



次は何に乗ろうかな?



パーク内を散策中



遊園地楽しいー!

那須ハイランドパーク

買い物も満喫



コロナ対策の様子 ICTを活用した授業風景

2年 家庭総合(調理実習)

普通科2年、商業科3年「家庭総合」
授業担当 赤井樹子先生より

調理実習を実施するうえで、感染対策をしっかりと行っています。

- ①実習室入退室時、手指消毒。実習台・道具類の消毒。
- ②実習時、密を避ける班編成。
- ③窓を開け、換気扇も回し実施。
- ④試食時、黙食の徹底。

以上のことを、生徒さんに協力していただきながら、調理実習を行っています。

マスク着用での実習で、息苦しいときもありますが、コロナ対策をしっかりと行って楽しく実習ができて、嬉しいです。感謝しています。



書画カメラでわかりやすい説明。



動画を活用して手順の確認。



全員、マスク着用で実習。

3年 フードデザイン(調理実習)ロールケーキ作り

今回の実習は、「ロールケーキ作り」でした。

生地をオーブンで焼き、果物と生クリームを生地に入れ、生地を巻いて完成となります。生徒は、机上の授業とは違い、のびのびと楽しく実習に励んでくれています。

調理実習では、他の授業以上に「コロナ対策」を意識して授業をしています。手指・器具・スリッパなどなど多くの消毒を行い授業を展開しています。多くの実習班に分かれて作業をするので、細心の注意を払って、指導をしています。

3年普通科「フードデザイン」
授業担当 佐々木晶子先生より

佐々木先生の分かりやすい指導の下、コロナ対策をして充実した実習ができて楽しいです。ロールケーキ作りでは、卵の泡立て方と薄力粉の混ぜ方が上手にいくと、「ふわふわ」のスポンジ生地に仕上がります。



モニターで分量をチェック。



良い色にスポンジが焼けました。



生クリームは上手にできたかな？

気になる隣のアンケート

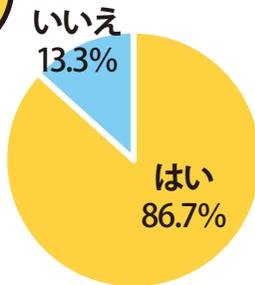
みんなのあんなコト、こんなコト聞いてみました

朝食を見直そう!!

第1回「朝食について見直そう週間運動」
調査結果(厚生部より提供)

Q1

朝食を食べましたか?



学年別の朝食摂取率

1年生	94.0%
2年生	90.1%
3年生	79.1%

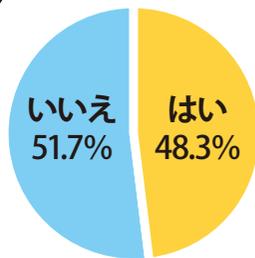
●ひとこと

高学年になるにつれ朝食の接摂取率が低下していることが分かります。

3年生は特にこれからが大事な時期になってきますので、しっかりと朝食を摂って生活環境や健康管理に意識を向けていって欲しいです。

Q2

朝食で野菜を食べましたか?



学年別の野菜摂取率

1年生	51.0%
2年生	51.9%
3年生	44.0%

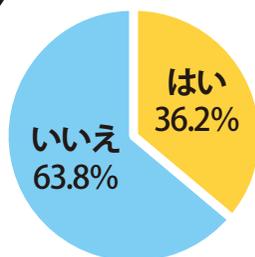
●ひとこと

3年生の野菜の接摂取率が低下していることが分かります。

自分の好物だけではなく、野菜もたくさん摂取して、バランスの良い食生活を心掛けて、健康的な生活をおくって欲しいですね!!

Q3

朝食で汁物(飲み物は含まない)を食べましたか?



学年別の汁物摂取率

1年生	34.0%
2年生	39.5%
3年生	35.8%

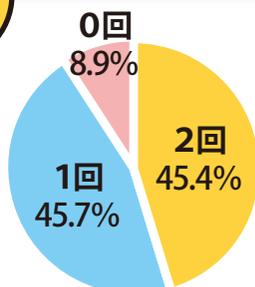
●ひとこと

全体的に朝食での汁物の摂取率が低いことがわかりました。

睡眠中に失われた水分を補うためや、低下した体温を上げるためにも、朝食で温かい汁物を食べて欲しいと思います。

Q4

昼食以外に誰かと食事をした回数は?



学年別の2回摂取率

1年生	46.0%
2年生	49.4%
3年生	42.5%

●ひとこと

3学年は忙しいためなのか、朝食を抜いたり、誰かと食事をする割合も低いので、これから工夫した食生活を心掛けて欲しいと思います。

生活や学習にも影響しますので、朝食はしっかり食べるようにしましょう!!

保原高校商業科の取り組み

商業科 学科集会 令和4年4月19日(火)

保原高校商業科では、入学時の4月に「商業科の学科集会(1年生から3年生まで全員参加)」が行われています。来年度、校名が伊達高校(普通科のみ)となり、「商業科」がなくなることになっています。商業科の生徒が1年生から3年生まで揃っての「商業科の学科集会」は、今年が最後となりました。



「マーケティング」について説明。



緊張しつつ「財務会計」を説明。



真剣に耳を傾ける商業科の生徒たち。

商業科主任が、「商業科の特色や目標、各学年の生徒に向けて」を説明され、2年生・3年生の代表生徒が、下級生に「科目の学習アドバイス」をおこないました。

3年課題研究(調査・研究コース)

高校3年生時の選択授業「課題研究」の調査・研究コースは、伊達市の「伊達市高校生伊達なミライ創出プロジェクト」と連携し、伊達市の課題を捉え、解決方法を模索する授業を行っています。

今年度のメインの活動は、伊達市の新名物にしたいと考案、台湾の唐揚げ「大鶏排(タージーパイ)」の味のアレンジと伊達鶏を使用する「だーてーばい」を開発し、伊達市内で販売することです。

この活動内容は、来年1月に伊達市長を含めた報告会で、プレゼンテーションを行い、地域活性化を図るための提案をします。



道の駅りょうぜんを訪問。



伊達市役所を訪問してプレゼン。



試作品の調理。



まずは下ごしらえから。



齋藤 奏/引地心優



阿久津紗花



佐藤久流美



菊田心柁/齋藤颯美



紺野朱那/佐藤優和



ゼレト



桃のショートケーキ



きゅうソース



～酒香る～
シャインマスカット大福



マルベリーフルグラシュー



シャインマスカット大福

3年商業選択(商品開発)

4月より、商業科3年生「商品開発」の授業で地域の特産品を使用した商品開発に取り組んできました。りょうぜん道の駅やJAふくしま未来の方から講義や助言をいただきながら、パティスリー アリュメットさん(保原町)・パティスリー いづみやさん(保原町)・マザーヤマキさん(梁川町)・道の駅りょうぜんさん(霊山町)・福のれんさん(梁川町)・藤川屋さん(梁川町)にご協力をいただきました。

裏面もご覧ください

令和4年度 保原高校の主な行事

入学式・PTA入会式

令和4年4月8日(金)

本校大体育館



新入生代表 誓いの言葉。



緊張の面持ちの新入生。



新入生保護者にPTAについて説明。



1年2組
相原 結愛

私たちは、伝統あるこの保原高校に無事入学を許可されました。期待が膨らむとともに不安も顔をのぞかせています。ですから、しばらくの間は、いろいろなところからないことも多く何かと先輩方に教えていただいたり、お力を借りることを思います。保原高生としての誇りと自覚を持ち、何事にも精一杯取り組んで参りますので、どうぞお導きくださいますようお願いいたします。

対面式・部紹介

令和4年4月11日(月)

本校大体育館



対面式で先輩方と挨拶。



写真部のアピール。



吹奏楽部のコンテストの様子。



男子ソフトテニス部の練習風景。



1年4組
引地美乃梨

私たちは今、これからの高校生活への期待や不安、希望に胸を大きく膨らませています。自分で選択したこの保原高校の生徒として、責任と自覚を強く持つとともに、保原高校の校訓である、質実剛健、和衷協同の精神で仲間とともに助け合いながら、それぞれの目標に向かって努力し、進んでいきたいと思っております。

校内文化祭

令和4年10月13日(木)



生徒会本部の紹介。



美術部はスライドと作品で紹介。



野球部の紹介動画。



サッカー部の部活紹介。

剣道部



剣道部は、人数が少なく団体戦が組めないため、個人戦のみの出場となります。できるだけ、たくさんの技を出して悔いのない試合にしたいと思います。

男子バレー部



部長から

県大会で一勝することが目標です。そのために、自分たちの全力のプレーで点を取り、最後まで諦めずに頑張りたいと思います。

男子バスケット部



部長から

県大会に出れるということに感謝し、自分たちの力を最大限まで出して頑張ります。ディフェンスを必死にやることで、勝利への道が開くと思うので、ディフェンスを頑張って勝ちたいと思います。

保原高校 部活動紹介



華麗な皿回しの曲芸！



目隠したまま縄で花だけを落とす！



見事なバランス感覚に息を呑む瞬間。



2年5組
大川ひなた

今年度、本校での芸術鑑賞教室は「中国雑技団」を本校大体育館にお迎えして開催されました。「皿回し」のオープニングから始まり、生徒が体験できた「縄を使った演技」、さらに「椅子の積み重ねでの演技」では、演技のすこさほもとより緊張した瞬間で、多くのパフォーマンスを鑑賞することができ、改めてプロの演技のすこさを実感しました。

芸術鑑賞教室(中国雑技団)

令和4年11月8日(火)

本校大体育館

校内りんどう祭運動会



大きなさざりんを借りてきました。



借り物競走。お題は「机」？



正解は○か？×か？



○×クイズ。



バトンをしっかり渡せたかな？



大盛り上がりのクラス対抗リレー。

校内りんどう祭 得点表

👑	3年3組	88点
🥈	3年2組	65点
🥉	2年1組	56点



優勝
3年3組

優勝できて最高に嬉しかった。クラスが一致団結し、クラス全体がより一層まとまったように思います。
吉田梨央奈



広報委員も撮影で活躍！



表彰式。校長先生から賞状を授与。

展示・鑑賞



図書委員と華道部の展示。



ユニークなダンスで大盛り上がり。



息のあったダンスパフォーマンス。



会場が一つになったバンド演奏。



吹奏楽部の迫力ある演奏。

新聞部



部長から

文章を考えるのが得意だったり、インタビューをするのが得意・パソコンが得意な人・イラストを描くのが得意な人など、それぞれの強みを生かし、時には教え合いながら協力して楽しく活動しています。

卓球部



部長から

地区大会では、日頃やってきたことをしっかりやりきり、少しでも県大会出場となるよう頑張ります

男子ソフトテニス部



部長から

県大会では、日頃やってきたことをしっかりやりきることを目標にして、頑張ります。

部長から

剣めず、きるたない言

STUDENT COUNCIL OFFICERS



生徒会役員紹介2022

令和4年度の生徒会選挙に立候補し、信任された皆さんを紹介します。(コメント:新聞部提供)

- Q1.立候補した理由
- Q2.これからどんな活動をしたいか?
- Q3.好きな言葉、座右の銘は?

会長



2年1組
志賀 如音

- Q1.みんなに推薦されたから。
- Q2.みんなが楽しめるような行事を運営していきたい。また、保原高校としての伝統を伊達高校にも引き継いでいきたい。
- Q3.蒔かぬ種は生えぬ。

副会長



2年1組
穴戸 乙羽

- Q1.昨年の活動を通じて、生徒会の仕事をしてより良い学校に変えていきたい。
- Q2.意見箱の存在を広めて、たくさんの意見を取り入れたい。
- Q3.初志貫徹。

副会長



1年1組
佐々木 暖翔

- Q1.中学校の頃には、生徒会に入っていなかったので、高校生の中にチャレンジしたいと思いました。
- Q2.学校をより良くできるように活動したいです。
- Q3.努力は必ず報われる。

書記長



2年2組
橋内 憂桜

- Q1.学校の中心として役立ちたいと思ったから。
- Q2.学校や地域のためにできることを積極的に取り組みたい。
- Q3.合わない人に無理やり合わせない。

会計長



2年3組
齋藤 海帆

- Q1.生活しやすい学校をつくる手助けをしたい。
- Q2.たくさんの意見を取り入れ、活発な活動をしたいです。
- Q3.No I like me.

監査



2年3組
佐藤 幸太

- Q1.人の役に立ちたいから。
- Q2.より生徒に近い生徒会作りをしていきたい。
- Q3.自分の功より他人の功。

監査



1年2組
末永 広行

- Q1.生徒会に入って学校のリーダーとして活動したい。
- Q2.学校のリーダーとして活動し、学校を引っ張っていきたい。
- Q3.じっちゃんの名にかけて。

監査



1年3組
佐藤 遙華

- Q1.保原高校の伝統を守りつつ、伊達高校になってからも、さらに貢献したいと思った。
- Q2.役職にとらわれず保原高生としての誇りを持ち、常に前向きな思考で仕事に全力で取り組みたい。



▶ 教養委員会



今年度の教養委員会は、当初6月に、PTA研修旅行を予定しておりましたが、コロナ禍の影響で延期、未定のまま、残念ながら何も活動できずに終わりました。

委員長 宗像美由紀

▶ 健全育成委員会



今年度も、生徒の登下校時に、横断歩道近くに立ち、生徒の安全を確保しました。昨年同様コロナ禍の中、思うように活動が出来ず、大変でしたが、少しでも学校に協力ができ、ほっとしています。生徒の皆さんの安全な登下校をよろしくお願いします。

委員長 穴戸みちよ

▶ 厚生委員会



今年度の厚生委員会は、コロナの発生により活動することができませんでした。例年ならば、校内マラソン大会などの行事がありました。子供達の成長を見ることができず、残念でなりません。

委員長 菅野 紀子

▶ 編集後記 (調査広報委員会)



今年度は保原高校として最後の、そして100周年の記念誌という節目の年でした。記念式典行事が加わり、皆さんに写真撮影のご協力をいただきました。編集は白一点の山田さんの活躍で100周年にふさわしい素敵なものになりました。ありがとうございました。

委員長 菅野 優子

学校のホームページを見よう

<https://hojoh-h.fcs.ed.jp>

福島県立保原高等学校

検索

右のQRコードまたは「福島県立保原高等学校」で検索してアクセスしてください。

